

事務事業名	高齢者生活支援ハウス事業	所属部	掛合総合センター	所属課	市民サポート課
政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	市民サポートG	課長名	安部昭彦
施策名	〈21〉高齢者福祉の充実	担当者名	岩橋伊吹	電話番号	0854-62-0300
目的	65歳以上の市民	意図	生きがいを持って、住み慣れた地域で安心して暮らす。	(内線)	4506
基本事業	〈062〉社会参加活動の推進	予算科目	0:1150:4	大事業名	在宅福祉事業
目的	65歳以上の市民	意図	地域とのつながりを持つ。	中事業名	高齢者生活支援ハウス事業
			0:530:4	中事業名	事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
施設利用者	利用者が安全安心に同施設を利用できる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	指定管理による施設管理・運営を実施。 指定管理期間は2年間(令和5年度～令和6年度)。 指定管理者は雲南市社会福祉協議会。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
施設の維持管理運営に関する監督、指導及び協議。 指定管理者への指定管理料の支払い等業務。	平成3年に建設された施設であり、修繕を要する箇所が生じている。 施設利用者が安心して利用できるよう維持管理を行っている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 苦情処理件数	人	0	0	0	0
イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	0	0
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
〔支出〕 指定管理料 10,738千円	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	9,201	9,445	10,738	12,294
	事業費計	千円	9,201	9,445	10,738	12,294

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	指定管理者により適切に施設管理・運営が継続されており、高齢者福祉の推進に寄与する事業等が実施されている。
② 事業実施するうえでの課題	施設建設後、年数が経過してきており、建物・設備が老朽化してきている。適宜、修繕を行っているが、今後も施設維持のために修繕を行う必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	高齢者の活動拠点として、安心して利用してもらえるよう修繕を計画的に行う。